

# 2023 年度 ニチキッズみたけ保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を以下の通り公表いたします。

また、本自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育の実践を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 1 月 4 日（木）～1 月 31 日（水）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の評価	評価日	2024年2月28日（水）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り、職員自身も子ども達と遊ぶ「おもいっきり」保育をしているか、日々の保育を振り返りながら専門職として学んでいるかなどを職員会議等で意識付けを行い、一貫した保育をすることができた。
子どもの発達援助	個々に合わせた保育計画を立案し、15分MTG等で個々の発達状況を職員で共有し計画の見直しを図り、特に環境設定について職員で意思統一を行った保育ができた。また、専門機関の巡回指導の助言を受け、きめ細やかな対応によって柔軟な保育提供ができた。
保護者に対する支援	今年度より新型コロナウイルス感染症が 5 類に移行されたことで行事の取り組みにおいては、人数の制限がない参加の実施により、子どもの成長と一緒に喜び合う機会が増えた。専門機関との連携を図ることで子どもの発達について助言を頂き一緒に考えながら、より良い支援ができる関係構築ができた。
保育を支える組織的基盤	目指す保育（保育理念）や子どもを中心とした保育（子どもの最善の利益）を念頭に、保育の質の向上のために、園内研修、職員会議等で自己研鑽し、園全体の方向性を統一する機会を持つことができた。外部研修はeラーニングで行い、学んだ内容を日々の保育の中に活かすスキルアップにつながっている。

総評
園の保育理念や保育方針を理解すると共に、今年度のテーマである「不適切保育とは何か」を確認する機会を設け、適切な保育が提供されているか、また、保育者自身が子どもと一緒に遊び込んでいるか、子どもにとっての環境とは何かを再確認をし全職員で共有した。季節ごとに、食に対する興味関心がもてるような食育活動を行い、職員や子どもが保護者と食に関する共通な話題をすることで一緒に成長に携わっていると実感することがあった。子どもの行動への気づきから環境設定を考え、安心・安全の保育を実践した。次年度は子どもと保護者の信頼関係を土台とし、ニーズを受け止めていく中で、さらなる質の向上に努めていきたい。

